

養南新聞

発行所
社会医療法人緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎(0584)57-2511
Fax(0584)57-2513
http://www.yunan.or.jp
yunan@ogaki-tv.ne.jp

認知行動療法本格始動へ!



説明会には50人の関係者が参加した

うつ病治療の柱に
1月27日より、これまでの心理教育とSST(生活技能訓練)を統合した集団認知行動療法のプログラムが始まった。
認知行動療法とは気分障害や不安障害の治療技法の一つで、ものの考え方を受け取り方、認知に働きかけ、気持ちを楽にしたり、行動をコントロールする治療法。他の心理療法よりも短期間で治療効果が認められるとされる。

「プログラムは全9回のセッションで行われ、入院中もしくはリワークプログラム(SMAP)の中での参加が可能。これからの気分障害治療の柱として大きな期待がかかる。プロジェクトリーダーの有馬新路看護課長は「薬物療法と休息だけでは社会復帰が困難な場合がある。このプログラムで柔軟な考え方を身につけ、再発防止の一助になれば」と話した。



「柔軟な思考ができるのがとれて私のような顔になります」

勉強会
1月19日(月)大橋勝文看護課長より「ヒューマンエラー」と題した医療安全の研修会が行われた。「人の情報の85%は視覚から。しかし脳で複雑な処理をする間に思い込みはおこる。」と解説。あらためて「忙しい時ほど指差呼称が有効。」と強調した。



中央に無いはずの三角形が見える。(錯覚)

みかるとの病院ミシユランガイド
みかると目線で「ユースを斬る新コーナー」
新年度から看護部の制服が変わるとい噂を聞きつけ早速取材。
おニューな匂いがするよう。これは「新しいユニフォームでは?」「何冊もあるカタログの中から選ぶの大変。見て、このピンクの白衣かわいいでしょ。似合うかしら?」
「これはほりゆみくすの中川さん。かわいいけど白衣から身体がはみ出ているような...」
「はみ出たんですよ。飯にそう見えたとしても4月まではまだ2ヶ月もあるから余裕ですよ。みかるとんこそはみ出てるじゃないですか。」
「何が残るかかわらないような。」

「ちよとこのデザイン4Lまでしかないの?入らないじゃないの!」
「逆キレのような。」
「どんなデザインになるかは来年度、えうご期待です!」
今回の期待度、星3つ!☆☆☆



夢のでかさ無限大

2月の家族教室
第一部「心が安らぐ話の聴き方」
講師 橋田勝美 心理部長
第二部 懇談会
日時:2月15日(日) 14時~16時
場所:デイケアセンター
対象:気分障害患者様のご家族

食へのこだわり
「おせち」
正月といえばおせち料理。入院中に新年を迎える患者様のために少しでも正月気分を感じられようとする。願いが込められている。今年も力作で、器にもこだわりの。

手作り門松
今年も養南名物の門松が正月を彩った。ヒルの潜在竹林に分け入り、太い竹を選んで伐採。院内の花壇に咲く花をふんだんに使ってデコレーション。製作を手掛ける施設管理課長の岩山登さんは「ヒルに吸われると2日間血が止まりませんが、最高のものを作る為の体はどんなうなつても構いません。」とおおげさなことを語った。

祭の売上を寄付
昨年11月に行われたおいでんさい祭の売上金の一部15万5千円がこのほど海津市社会福祉協議会に赤い羽根募金として寄付された。川崎康隆事務局長は「社会貢献のため少しずつでもこうした活動を続けたい。」と話した。

家族教室
1月18日(日)デイケア課和田祐己係長より「リハビリとデイケア」と題した講演がなされた。現在行っているプログラムの紹介のほか、事例として実際にデイケアを利用しながら入院を回避した例や、就労に結びついた例を紹介。参加者からは「リハビリの重要性がわかった。」「デイケアを続けて自信をつけて欲しい。」といった声がかかった。

家族教室
「まず足を運んで欲しい」と話す和田係長

デイケアリフレッシュキャンペーン実施中

夜景にうっとり
1月5日(月)ナイトケアの時間を利用して「木曾三川公園イルミネーションツアー」が敢行された。海津市の誇る「光と魔法のワンダーランド」の展望台から見る夜景に、同行した宮嶋先生も「こんな近くでイルミが見られるとは思わなかった。パレットとは違いうけど、寒いし。」という立ちを募らせた。



(現実) (イメージ)

櫻庭先生と初詣
1月13日(火)、「櫻庭先生と歴史巡り(初詣)」が開催された。当日は天候にも恵まれ、南宮大社に赴き初詣を楽しんだ。本殿を参拝し、厳かな空気の中、本殿を参拝し、おみくじに一喜一憂。そんな中、櫻庭先生はマイカメラを片手に、少年のように瞳を輝かせながら神社の隅々まで撮影し、「広いですね!」「古いですね!」と、少年のような感想を述べた。最後には本殿を背に集合写真を撮り、思い出に残る一時を共有した。



「これは...大きいですね!」

卓球男さん 初戦を制す
「卓球シリーズ2015」開幕戦「ニューイヤーズカップ」が1月10日(土)開催された。参加18名の中から見事初戦を制したのはPN(ピンポンネーム)卓球男さん。決勝では優勝候補筆頭の森さんを下して見事優勝を果たした。来月には更なる強豪の出場が予想される「全悠オープン」が控える。激戦は必至だ。

卓球シリーズランキング (1月10日現在)

1位	卓球男	150P
2位	森真澄	120P
3位	オラフ	100P
4位	清水正人	90P
8位	清水洋	70P
8位	YAYOPY	70P
8位	SMAP LOVE	70P
8位	ピンクパンサー	70P



蝶の様に舞い、蜂の様に刺す!

みかるとの

もうすぐバレンタインのようなら、チョコをあげよう!

お返しに豪華ならあげてもいいわよ!

なんてね!

当日 友チョコだけ! ほかのチョコは...ないことにしたわ

チョコ受付中

お返しは「みかるとの」等身大(パネル)

私の自慢
再び長尾英弘さん(43)に登場してもらいました。今回は楽茶碗(らくちやわん)を紹介。年代・作者不明の茶器。元は京都にある寺の管長より祖父が譲り受けた逸品なのだとか。祖父が亡くなったのをきっかけに、貰い受けたという。毎年、年末年始に今なお続く長尾家の茶会で披露している。名器で頂く茶は、それは、それは、奥床しい味わいだと言います。

イクメンの星
デイケア課の和田祐己係長が育児休業を取得した。養南病院では男性の育児休業実績があり、取得を推奨している。「安心して休めたのは上司や同僚のサポートのおかげです。」と話す和田係長。休業中は授乳や入浴等と多忙な毎日。目指すは「イクメンの星」。もちろん妻も大切にします。「合掌」

全悠オープン
2月16日(日)デイケア 関合院長出席予定 優勝300P

もっと歓迎してほしいような

みかるととべったん
1月16日(金)、恒例の餅つき大会が開催され、病棟110人、デイケア45人が参加。出来立てのお餅が、からみ餅、きな粉餅、ぜんざい等にして振る舞われた。参加者からは「昔ながらの餅つきが経験できて良かった。」との声がかかった。また当院のイメージキャラクター「みかると」も登場。大いに会場を沸かせる予定であったが思いのほか反応は薄く、10分もすると誰にも相手にしてもらえず、すごすごと会場をあとにした。